

第17回 東京湾シンポジウム

～沿岸域の生態系サービスの定量化～

平成28年10月21日（金）13:00～17:10

（受付開始 12:00 開場12:30）

横浜赤レンガ倉庫1号館3階ホール

私達は沿岸域の生態系からの様々なサービスを当たり前のように享受し、その価値をあまり認識していません。沿岸海洋の再生を推進するためには、それらのサービスや価値を適切に評価することが大切です。本シンポジウムでは、沿岸域のサービスや価値の定量化に関する研究を、多分野の研究者に紹介をして頂きます。幅広い分野の興味深い知見に触れることで、東京湾再生に向けて新たな着想・展開が生まれ、東京湾再生がより一層推進することを目的としてシンポジウムを開催します。

■第1部（13:15～14:55）

海洋健全度を応用した干潟がもつサービスの定量化

国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 岡田知也

東京湾の干潟における調整サービスの定量化

港湾空港技術研究所 沿岸環境研究グループ 渡辺謙太

比較順位法を用いた干潟がもつサービスの経済評価の検討

港湾空港技術研究所 沿岸環境研究グループ 桑江朝比呂

東京湾の沿岸自然環境の復元と住民意識

東京大学海洋アライアンス 特任研究員 徳永佳奈恵

■休憩 & ポスターセッション（14:55～15:30）

■第2部（15:30～17:05）

海洋生態系サービスに対する市民認識の多用性

国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 久保雄広

干潟・砂浜・サンゴ礁、多様な沿岸景観ごとの文化的サービスの分布とその変動

海洋研究開発機構 海底資源研究開発センター 山北剛久

侵入生物は干潟の生態系サービスにどのような影響を及ぼしたのか？

国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 矢部 徹

望ましい生態系の姿とは？～福利構造の国別セクター別比較～

中央水産研究所 経営経済研究センター 法理 樹里



事前登録制（参加無料）

定員350名・先着順

シンポジウムへの参加は、事前の申し込みが必要です。

10月14日（金）までに申し込みをお願いします。

問い合わせ先：国土交通省 国土技術政策総合研究所

海洋環境研究室 岡田・黒岩

<http://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kaiyou1.htm>

TEL : 046-844-5023 / FAX : 046-844-1145

Email : ysk.nil-tokyo2016@ml.mlit.go.jp



主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

後援：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境をよくするために行動する会